

Ⅱ 医療関係者

1 医師

令和2年12月末現在における医師数は2,879人で、平成30年12月末現在に比べて69人の増となっている。

令和2年12月末現在における各都道府県の医師数を人口10万対で比較すると、全国平均が269.2人であるのに対して、本県も269.2人と同値であり、全国第25位である。

なお、県内の医師の分布状況をみると、市部は2,668人で全体の92.7%を占め、郡部は211人で7.3%となっている。とくに宮崎市・都城市・延岡市の3市の医師数は、2,230人で全体の77.5%を占めている。

第9表 医師数の推移（従業地による）

（各年12月末現在）

区分	年	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
	総数		2,440	2,492	2,538	2,557	2,602	2,653	2,709	2,730	2,754	2,810
市部		1,694	1,750	1,791	1,904	1,928	2,434	2,482	2,514	2,539	2,590	2,668
郡部		746	742	747	653	674	219	227	216	215	220	211
宮崎市・都城市・延岡市の医師数		1,264	1,313	1,373	1,483	1,509	2,000	2,053	2,067	2,094	2,149	2,230
	県全体に占める割合	51.8	52.7	54.1	58.0	58.0	75.4	75.8	75.7	76.0	76.5	77.5

※ 市町村合併により、平成22年から旧清武町が宮崎市に入っている。

第10表 人口10万対医師数の全国と本県との比較

（各年12月末現在）

区分	年	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
	全国		201.5	206.1	211.7	217.5	224.5	230.4	237.8	244.9	251.7	246.7
本県		208.5	213.5	218.4	222.7	229.0	233.7	240.6	245.1	251.3	246.6	269.2

次に、令和2年12月末現在の従業形態別医師数をみると、病院の勤務者が最も多く1,305人で全体の45.3%を占め、次に診療所の開設者が652人、22.6%、医育機関475人、16.5%、診療所の勤務者が243人、8.4%となっている。

第11表 従業形態別医師数

(各年12月末現在)

区分	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
総数	2,440	2,492	2,538	2,557	2,602	2,653	2,709	2,730	2,754	2,810	2,879
病院の開設者又は法人の代表者	100	105	95	92	101	100	107	96	90	93	98
診療所の開設者又は法人の代表者	632	640	660	667	661	654	660	650	651	656	652
病院の勤務者	1,014	1,048	1,076	1,078	1,101	1,095	1,149	1,186	1,233	1,251	1,305
診療所の勤務者	184	201	216	212	226	237	246	240	243	252	243
老人保健施設・介護医療院の開設者・勤務者	24	29	31	34	26	36	35	35	41	38	34
医育機関	430	411	412	402	421	445	449	456	396	414	475
衛生行政・保健衛生	29	26	24	35	35	40	36	34	39	40	40
その他	27	32	24	37	31	46	27	33	23	39	32

※ 医育機関には、医学・看護学の教育機関又は研究機関の勤務者（医育機関附属病院の勤務者を含む）及び大学院生で基礎系の者を計上している。

2 歯科医師

令和2年12月末現在における歯科医師数は731人で、平成30年12月末現在に比べて6人減となっている。

令和2年12月末現在における各都道府県の歯科医師数を人口10万対で比較すると、全国平均が85.2人であるのに対して、本県は68.3人で全国第34位である。

県内の歯科医師の分布状況を見ると、市部は653人で全体の89.3%を占め、郡部は78人で10.7%となっている。とくに宮崎市・都城市・延岡市の3市の歯科医師数は、528人で全体の72.2%を占めている。

第12表 歯科医師数の推移（従業地による）

(各年12月末現在)

区分	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
総数	655	663	679	670	702	715	722	730	717	737	731
市部	493	503	513	543	566	630	639	646	634	653	653
郡部	162	160	166	127	136	85	83	84	83	84	78
宮崎市・都城市・延岡市の歯科医師数	374	383	393	424	441	503	514	510	505	515	528
県全体に占める割合	57.1	57.8	57.9	63.3	62.8	70.3	71.2	69.9	70.4	70.0	72.2

※ 市町村合併により、平成22年から旧清武町が宮崎市に入っている。

第13表 人口10万対歯科医師数の全国と本県との比較

(各年12月末現在)

区分	年	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
全	国	71.6	72.9	74.6	76.1	77.9	79.3	80.4	81.8	82.4	80.5	85.2
本	県	56.0	56.8	58.4	58.4	61.8	63.0	64.1	65.5	65.4	65.7	68.3

令和2年12月末現在の従業形態別歯科医師数をみると、診療所の開設者が最も多く476人で、全体の65.1%を占め、次が診療所の勤務者192人、26.3%となっている。

第14表 従業形態別歯科医師数

(各年12月末現在)

区分	年	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
総	数	655	663	679	670	702	715	722	730	717	737	731
病院の開設者又は法人の代表者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療所の開設者又は法人の代表者		472	491	498	496	504	504	492	494	485	478	476
病院の勤務者		15	14	12	9	13	13	14	23	21	20	24
診療所の勤務者		134	135	144	141	149	158	179	177	173	197	192
老人保健施設・介護医療院の従事者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
医 育 機 関		13	13	10	16	23	28	24	23	17	15	20
衛生行政・保健衛生		3	2	2	2	2	3	2	3	3	2	4
そ の 他		18	8	13	6	11	9	11	10	16	8	13

※ 医育機関には、医学・看護学の教育機関又は研究機関の勤務者（医育機関附属病院の勤務者を含む）及び大学院生で基礎系の者を計上している。

3 薬 剤 師

令和2年12月末現在における薬剤師数は2,272人で、平成30年12月末現在に比べて79人増となっている。

令和2年12月末現在における各都道府県の薬剤師数を人口10万対で比較すると、全国平均が255.2人であるのに対して、本県は212.4人で全国第35位である。

県内の薬剤師の分布状況をみると、市部は2,065人で全体の90.9%を占め、郡部は207人で9.1%となっている。とくに宮崎市・都城市・延岡市の3市の薬剤師数は1,674人で全体の73.7%を占めている。

第15表 薬剤師数の推移（従業地による）

(各年12月末現在)

区分	年	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
総	数	1,359	1,466	1,602	1,678	1,757	1,904	1,962	2,034	2,037	2,193	2,272
市	部	1,099	1,213	1,330	1,439	1,504	1,716	1,776	1,842	1,841	1,988	2,065
郡	部	260	253	272	239	253	188	186	192	196	205	207
宮崎市・都城市・延岡市の薬剤師数		846	932	1,042	1,152	1,177	1,358	1,416	1,474	1,468	1,604	1,674
県全体に占める割合		62.3	63.6	65.0	68.7	67.0	71.3	72.2	72.5	72.1	73.1	73.7

※ 市町村合併により、平成22年から旧清武町が宮崎市に入っている。

第16表 人口10万対薬剤師数の全国と本県との比較

(各年12月末現在)

区分	年	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
	全 国		171.3	180.3	189.0	197.6	209.7	215.9	219.6	226.7	237.4	246.2
本 県		116.2	125.6	137.9	146.2	154.7	167.7	174.2	182.6	185.9	202.9	212.4

なお、令和2年12月末現在の従業形態別薬剤師数をみると、薬局の勤務者が1,142人、50.3%、病院又は診療所における調剤・病棟業務の従事者が493人、21.7%、薬局の開設者が227人、10.0%となっている。衛生行政又は保健衛生業務の従事者は66人、2.9%、その他241人、10.6%、無職103人、4.5%である。

4 保健師・助産師

令和2年12月末現在における就業者数は、保健師700人、助産師351人で、平成30年12月末現在に比べて保健師27人、助産師30人の増となっている。

第17表 保健師・助産師の就業者数の推移

(各年12月末現在)

区分	年	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
	保 健 師		420	449	463	519	532	599	608	638	673
助 産 師		200	203	202	243	254	290	307	297	321	351

第18表 人口10万対保健師・助産師の就業者数の全国一本県の比較

(各年12月末現在)

区分	年	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
	保 健 師	全 国	30.1	30.7	31.5	34.0	35.2	37.1	38.1	40.4	41.9
本 県		36.0	38.6	40.3	45.7	46.9	53.2	54.6	58.2	62.3	65.4
助 産 師	全 国	19.1	19.8	20.2	21.8	23.2	25.0	26.7	28.2	29.2	30.1
	本 県	17.1	17.5	17.6	21.4	22.4	25.8	27.6	27.1	29.7	32.8

次に、令和2年12月末現在における保健師・助産師の就業状況をみると、保健師では、市町村勤務者が最も多く349人で全体の49.9%を占め、次が保健所及び都道府県勤務者の176人、25.1%となっている。

助産師では、病院勤務者が最も多く199人で全体の56.7%を占め、次が診療所勤務者の103人、29.3%となっている。

第19表 保健師の就業先の状況

(令和2年12月末現在)

区分	総数	保健所	市町村	病院	診療所	介護保険施設等・社会福祉施設	訪問看護ステーション	事業所	学校・養成所	その他	
		都道府県									
保健師	実数	700	176	349	14	18	59	2	47	15	20
	割合	100.0	25.1	49.9	2.0	2.6	8.4	0.3	6.7	2.1	2.9

第20表 助産師の就業先の状況

(令和2年12月末現在)

区分	総数	助産所			病院	診療所	保健所	市町村	学校・養成所	その他	
		開設者	従事者	出張							
助産師	実数	351	17	3	5	199	103	0	9	14	1
	割合	100.0	4.8	0.9	1.4	56.7	29.3	0	2.6	4.0	0.3

5 看護師・准看護師

令和2年12月末現在における就業者数は、看護師14,631人、准看護師5,782人で、平成30年12月末現在に比べて看護師598人の増、准看護師395人の減となっている。

第21表 看護師・准看護師の就業者数の推移

(各年12月末現在)

区分		年	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
総数			16,093	16,746	17,015	17,676	18,297	19,395	19,639	19,993	20,210	20,413
看護師	女		8,119	8,778	9,182	9,806	10,476	11,155	11,556	12,064	12,485	12,908
	男		531	628	721	860	998	1,159	1,309	1,428	1,548	1,723
准看護師	女		6,827	6,700	6,469	6,367	6,196	6,440	6,165	5,895	5,610	5,239
	男		616	640	643	643	627	641	609	606	567	543

第22表 人口10万対看護師・准看護師の就業者数の全国一本県との比較

(各年12月末現在)

区分		年	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
看護師	全国		552.4	595.4	635.5	687.0	744.0	796.6	855.2	905.5	963.8	1,015.4
	本県		741.2	809.5	862.6	938.9	1,010.7	1,093.6	1,154.8	1,231.0	1,298.1	1,367.9
准看護師	全国		308.7	302.3	299.1	293.7	287.5	280.6	267.7	254.6	240.8	225.6
	本県		637.8	631.7	619.5	617.1	601.0	628.9	608.1	593.2	571.4	540.6

次に令和2年12月末現在における看護師・准看護師の就業状況をみると、看護師では病院勤務者が最も多く9,624人で全体の65.8%を占め、次が診療所勤務者の2,193人、15.0%となっている。

准看護師では、病院勤務者が最も多く1,973人で全体の34.1%を占め、次が診療所勤務者の1,858人、32.1%となっている。

第23表 看護師・准看護師の就業先の状況

(令和2年12月末現在)

区分	総数	病院	診療所	介護保険施設等	社会福祉施設	訪問看護ステーション	学校・養成所	保健所 都道府県	市町村	その他	
看護師	実数	14,631	9,624	2,193	1,122	321	629	293	42	90	317
	割合	100.0	65.8	15.0	7.7	2.2	4.3	2.0	0.3	0.6	2.1
女	実数	12,908	8,201	2,092	1,037	293	577	277	40	87	304
男	実数	1,723	1,423	101	85	28	52	16	2	3	13
准看護師	実数	5,782	1,973	1,858	1,366	293	63	2	0	14	213
	割合	100.0	34.1	32.1	23.6	5.1	1.1	0.0	0	0.3	3.7
女	実数	5,239	1,668	1,746	1,284	270	60	2	0	14	195
男	実数	543	305	112	82	23	3	0	0	0	18

第24表 看護職員の年次別、職種別就業者数 (単位：人、%)

(各年末)

就業届年	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
平成 30	673	321	14,033	6,177	21,204
令和 2	700	351	14,631	5,782	21,464
対前回伸び率	4.0	9.3	4.3	△6.4	1.2

6 歯科衛生士・歯科技工士

第25表 数の推移

(各年12月末現在)

区分 \ 年	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	2
歯科衛生士	1,018	1,100	1,163	1,238	1,281	1,339	1,397	1,429	1,445	1,484	1,502
歯科技工士	407	386	374	365	357	324	359	345	347	348	352

7 診療放射線技師・診療エックス線技師・臨床検査技師・衛生検査技師・理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士・精神保健福祉士・臨床工学技士

第26表 数の推移

(各年10月1日現在)

区分 \ 年	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
診療放射線技師	382.3	380.9	387.7	398.6	394.4	411.1	412.7	407.4	424.5	431.9	439.8	452.6
診療エックス線技師												
臨床検査技師	330.6	343.1	352.0	360.2	367.0	379.9	394.1	410.8	449.8	448.8	485.6	473.8
衛生検査技師												
理学療法士	346.3	366.1	420.3	469.6	519.1	557.7	597.3	644.8	687.9	729.7	756.8	801.3
作業療法士	173.1	216.6	246.1	288.4	308.4	346.7	374.0	385.0	421.7	444.3	466.5	501.6
視能訓練士	24.4	25.3	27.9	31.2	35.8	23.2	23.2	31.9	32.8	36.8	41.9	40.8
言語聴覚士	45.2	52.7	61.7	69.5	75.9	87.1	90.5	93.6	109.4	119.4	131.0	143.1
精神保健福祉士	115.5	109.4	133.5	143.1	151.4	146.3	146.1	149.6	172.8	185.8	184.6	200.4
臨床工学技士	32.0	39.0	49.0	53.0	68.0	74.0	81.0	89.0	102.0	118.5	126.3	135.0

※ 表中の人員は、病院従事者数（常勤換算値）である。

8 あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師

令和2年12月末現在の県内の従事者は、あん摩マッサージ指圧師として844名、はり師として982名、きゅう師として958名となっている。施術所の数は920か所となっている。

また、柔道整復師数は454名で、柔道整復の施術所の数は348か所となっている。